

（中学校3年生）

【数学】

<内容>

教科書（P12～13）の「長方形の面積は？」を見て、次のことに挑戦してみよう。

<取り組み方>

例) ① P12の①～③の長方形の中で、面積がもっとも大きいものはどれか予想しよう。

② 元の正方形の1辺の長さを10cm、20cm、30cmと変えたとき、P12の①～③の長方形の面積について、表にまとめてみよう。

また、元の正方形の1辺の長さを自由に決めて、同じように面積を求めてみよう。

		元の正方形の1辺の長さ			
		10cm	20cm	30cm	cm
加える長さ	①縦0cmと横4cm	10×14 =			
	②縦1cmと横3cm	11×13 =			
	③縦2cmと横2cm	12×12 =			

③ 表を見て気付いたことを「取組シート」またはノートに書いてみよう。（家の人に説明してもよいです。）

<学習のヒント>

② まずは、元の正方形の1辺の長さが10cmのときについて、計算してみよう。

①で予想したことは正しいと言えるだろうか。

次に、20cm、30cmと変えたときについて、10cmのときを参考に式をつくり、計算してみよう。また、1辺の長さを自由に決めて同様に式をつくり、計算してみよう。

③ ①～③の長方形の中で、面積がもっとも大きいものはどれかな。

また、①と②、②と③の面積の差はどうなっているかな。